

# 福岡県教職員研修育成指標の策定について

義務教育課

## 1 策定の背景

- 平成29年4月「教育公務員特例法の一部を改正する法律」の施行
  - ・大量退職・大量採用に対応するため、教員の資質向上に係る新たな体制の構築が必要
  - ・校長及び教員の職責、経験及び適性に応じて、資質の向上を図るために必要な「指標」を策定すること
  - ・教員の任命権者である教育委員会等は、指標を踏まえた「教員研修計画」を策定すること

## 2 策定指標の種類

- ・市町村立学校教員及び校長についての指標（→資料1・2）
- ・県立学校教員及び校長についての指標（→資料3・5）
- ・市町村立学校及び県立学校養護教諭についての指標（→資料6）
- ・市町村立学校及び県立学校栄養教諭についての指標（→資料7）

## 3 指標策定の考え方

- ・縦軸：教員等が身に付けるべき「資質・能力」
- ・横軸：経験年数等に応じた段階を示した「ステージ等」

	養成	基礎・向上	充実・深化	発展①	発展②	発展③
素養						
実践						

## 4 今後の日程

- 7月：協議会において、指標を踏まえた「教員研修計画」の検討
- 10月：教育委員会において、指標を踏まえた「教員研修計画」の報告・承認

市町村(学校組合)立学校教員育成指標

ステータジ 職 キーワード	養成		教職		発展①		発展②		発展③	
	基礎・向上	基礎・基本	主体性・専門性	高度性・指導性	経営参画・指導・助言	副校長・教頭	経営参画・指導・助言	副校長・教頭	校務運営・指佐・管理	
教職としての素養	若年教員として、教育に関する基礎的・基本的な資質・能力の基盤を形成する。	中堅教員として、主体的に組織運営にかかわるとともに、教育に関する専門性を高める。	中堅教員として、主体的に組織運営にかかわるとともに、教育に関する専門性を高める。	中堅教員として、組織運営を活性化するための専門的知識や資力を生かす。優れた実践を模範とし、同僚性を発揮する。	副校長・教頭として、教育や組織運営に関する専門的な資質・能力を身に付け、学校運営に参画するとともに、教職員に指導・助言を行う。	副校長・教頭として、教育や組織運営に関する専門的な資質・能力を身に付け、学校運営に参画するとともに、教職員に指導・助言を行う。	副校長・教頭として、教育や組織運営に関する専門的な資質・能力を身に付け、学校運営に参画するとともに、教職員に指導・助言を行う。	副校長・教頭として、教育や組織運営に関する専門的な資質・能力を身に付け、学校運営に参画するとともに、教職員に指導・助言を行う。	副校長・教頭として、教育や組織運営に関する専門的な資質・能力を身に付け、学校運営に参画するとともに、教職員に指導・助言を行う。	
	法令遵守	法令を遵守することの重要性を理解できる。	法令を予測した未然防止の取組と、危機の早期発見、早期対応を組織的に行うことができる。	法令を遵守することの重要性を理解できる。	法令を予測した未然防止の取組と、危機の早期発見、早期対応を組織的に行うことができる。	法令を予測した未然防止の取組と、危機の早期発見、早期対応を組織的に行うことができる。	法令を予測した未然防止の取組と、危機の早期発見、早期対応を組織的に行うことができる。	法令を予測した未然防止の取組と、危機の早期発見、早期対応を組織的に行うことができる。	法令を予測した未然防止の取組と、危機の早期発見、早期対応を組織的に行うことができる。	法令を予測した未然防止の取組と、危機の早期発見、早期対応を組織的に行うことができる。
教職としての素養	事務処理	学校事務の内容について理解できる。	学校事務の正確・丁寧な処理ができる。	学校事務の正確・丁寧な処理ができる。	学校事務の正確・丁寧な処理ができる。	学校事務の正確・丁寧な処理ができる。	学校事務の正確・丁寧な処理ができる。	学校事務の正確・丁寧な処理ができる。	学校事務の正確・丁寧な処理ができる。	
	使命感と熱意	教育公務員の崇高な使命を理解し、志を立てることができる。	教育公務員としての自覚をもち、組織の一員として行動できる。	教育公務員としての自覚をもち、組織の一員として行動できる。	教育公務員としての自覚をもち、組織の一員として行動できる。	教育公務員としての自覚をもち、組織の一員として行動できる。	教育公務員としての自覚をもち、組織の一員として行動できる。	教育公務員としての自覚をもち、組織の一員として行動できる。	教育公務員としての自覚をもち、組織の一員として行動できる。	
学習指導と評価の力	授業構想	学習指導要領の理念と内容を理解することと、授業のイメージをもつことができる。	学習指導要領の理念と内容に基づき、教育課程の編成方針に基づいた指導計画を立案できる。	学習指導要領の理念と内容に基づき、教育課程の編成方針に基づいた指導計画を立案できる。	学習指導要領の理念と内容に基づき、教育課程の編成方針に基づいた指導計画を立案できる。	学習指導要領の理念と内容に基づき、教育課程の編成方針に基づいた指導計画を立案できる。	学習指導要領の理念と内容に基づき、教育課程の編成方針に基づいた指導計画を立案できる。	学習指導要領の理念と内容に基づき、教育課程の編成方針に基づいた指導計画を立案できる。	学習指導要領の理念と内容に基づき、教育課程の編成方針に基づいた指導計画を立案できる。	
	授業展開	授業展開の基礎となる教育技術を理解できる。	基礎的・基本的な指導技術を身に付けた授業展開ができる。	基礎的・基本的な指導技術を身に付けた授業展開ができる。	基礎的・基本的な指導技術を身に付けた授業展開ができる。	基礎的・基本的な指導技術を身に付けた授業展開ができる。	基礎的・基本的な指導技術を身に付けた授業展開ができる。	基礎的・基本的な指導技術を身に付けた授業展開ができる。	基礎的・基本的な指導技術を身に付けた授業展開ができる。	
生徒指導と関係づくりの力	授業評価と改善	学習評価の意義と方法について理解できる。	学習評価の意義と方法に基づき、授業改善を主体的に行うことができる。	学習評価の意義と方法に基づき、授業改善を主体的に行うことができる。	学習評価の意義と方法に基づき、授業改善を主体的に行うことができる。	学習評価の意義と方法に基づき、授業改善を主体的に行うことができる。	学習評価の意義と方法に基づき、授業改善を主体的に行うことができる。	学習評価の意義と方法に基づき、授業改善を主体的に行うことができる。	学習評価の意義と方法に基づき、授業改善を主体的に行うことができる。	
	児童生徒理解	児童生徒理解と指導の意義・重要性を理解できる。	児童生徒理解と指導の意義・重要性を理解できる。	児童生徒理解と指導の意義・重要性を理解できる。	児童生徒理解と指導の意義・重要性を理解できる。	児童生徒理解と指導の意義・重要性を理解できる。	児童生徒理解と指導の意義・重要性を理解できる。	児童生徒理解と指導の意義・重要性を理解できる。	児童生徒理解と指導の意義・重要性を理解できる。	
指導・支援	指導・支援	個人や集団に対する指導の基礎となる指導技術を理解できる。	個人や集団に対する指導の基礎となる指導技術を理解できる。	個人や集団に対する指導の基礎となる指導技術を理解できる。	個人や集団に対する指導の基礎となる指導技術を理解できる。	個人や集団に対する指導の基礎となる指導技術を理解できる。	個人や集団に対する指導の基礎となる指導技術を理解できる。	個人や集団に対する指導の基礎となる指導技術を理解できる。	個人や集団に対する指導の基礎となる指導技術を理解できる。	
	学校組織の理解と参画	学校の教育目標・重点目標・業績目標及び教科課程の方針を理解できる。	学校の教育目標・重点目標・業績目標及び教科課程の方針を理解できる。	学校の教育目標・重点目標・業績目標及び教科課程の方針を理解できる。	学校の教育目標・重点目標・業績目標及び教科課程の方針を理解できる。	学校の教育目標・重点目標・業績目標及び教科課程の方針を理解できる。	学校の教育目標・重点目標・業績目標及び教科課程の方針を理解できる。	学校の教育目標・重点目標・業績目標及び教科課程の方針を理解できる。	学校の教育目標・重点目標・業績目標及び教科課程の方針を理解できる。	
指導・協働の力	自己開発・人材育成	研修や自己啓発することの重要性を理解できる。	研修や自己啓発することの重要性を理解できる。	研修や自己啓発することの重要性を理解できる。	研修や自己啓発することの重要性を理解できる。	研修や自己啓発することの重要性を理解できる。	研修や自己啓発することの重要性を理解できる。	研修や自己啓発することの重要性を理解できる。	研修や自己啓発することの重要性を理解できる。	
	危機管理	危機管理の重要性及び危機を察知した際の組織的な行動の迅速な対応を理解できる。	危機を予測した未然防止の取組と、危機の早期発見、早期対応を組織的に行うことができる。	危機を予測した未然防止の取組と、危機の早期発見、早期対応を組織的に行うことができる。	危機を予測した未然防止の取組と、危機の早期発見、早期対応を組織的に行うことができる。	危機を予測した未然防止の取組と、危機の早期発見、早期対応を組織的に行うことができる。	危機を予測した未然防止の取組と、危機の早期発見、早期対応を組織的に行うことができる。	危機を予測した未然防止の取組と、危機の早期発見、早期対応を組織的に行うことができる。	危機を予測した未然防止の取組と、危機の早期発見、早期対応を組織的に行うことができる。	
指導・協働の力	保護者・地域等との連携	保護者や地域等と積極的に連携し、協働した対応を行うことができる。	保護者、地域、接續校、関係機関と積極的に連携し、協働した対応を行うことができる。	保護者、地域、接續校、関係機関と積極的に連携し、協働した対応を行うことができる。	保護者、地域、接續校、関係機関と積極的に連携し、協働した対応を行うことができる。	保護者、地域、接續校、関係機関と積極的に連携し、協働した対応を行うことができる。	保護者、地域、接續校、関係機関と積極的に連携し、協働した対応を行うことができる。	保護者、地域、接續校、関係機関と積極的に連携し、協働した対応を行うことができる。	保護者、地域、接續校、関係機関と積極的に連携し、協働した対応を行うことができる。	
	指導・協働の力	指導・協働の力	指導・協働の力	指導・協働の力	指導・協働の力	指導・協働の力	指導・協働の力	指導・協働の力	指導・協働の力	

## 市町村(学校組合)立学校長指標

資質・能力		ステージ	校長
			学校を円滑に経営するための資質・能力を高め、自校の学校教育の充実と本県学校教育の推進に資する。
教職としての素養	教育公務員に求められる基礎的な能力	法令遵守	不祥事防止に係る管理的意識を高め、自らも常に法令遵守を意識し、教職員の模範となるとともに、法令遵守の大切さを職員全体に指導できる。
		事務処理	教職員の能力に応じて事務等を分担し、円滑な学校事務体制を築くことができる。
	教育公務員の使命と責任	使命感と熱意	教育公務員としての崇高な使命について、模範的な姿勢を示し、教職員を指導することができる。
教職の実践	学校経営	学校経営方針	具体的な学校経営の目標と方針を明示して教職員へ周知徹底し、カリキュラム・マネジメントを推進できる。
		リーダーシップ	校長としてのリーダーシップを発揮し、副校長、教頭、主幹教諭等それぞれの役割を明確にし、適切な指導・育成ができる。
		学校運営	重点目標の達成に向けて、学校の各種活動を効果的・効率的に進めるため、教育委員会、保護者、地域、関係機関等との緊密な連携に努めることができる。
	学校管理運営	教育活動の展開と検証	全ての教職員が一体となって教育活動を展開し、その成果について検証できるよう、教育指導計画を整えることができる。
		危機管理	事件・事故、防災等に対する危機管理マニュアルを作成、周知し、危機対応体制を整えることができる。
		教職員の資質・能力向上	年間指導計画の下、教職員が資質・能力の向上に向けた研鑽を積む環境を整え、適切に指導することができる。
		校務運営組織の整備	校務分掌、各種委員会等の校務運営組織を整備し、分掌間の協力体制を整えることができる。
		魅力ある学校づくり	子供、保護者、地域の願いを実現する学校づくりに努めるとともに、外部関係機関との連携を図って、人権が尊重された信頼される学校づくりを推進することができる。
		環境整備	施設・設備の管理を適切に行い、教育活動が効率的かつ円滑に推進されるための校務等の環境を整えることができる。
	教職員の管理・指導	人事	教職員一人一人の個性・特徴を的確に把握し、適切な人事評価及び校内人事を行うことによって、教職員の資質向上と学校の活性化を図ることができる。
		コミュニケーション	教職員との十分なコミュニケーションにより、適切な指導・助言を行い、教職員の勤務意欲を高めることができる。
		校内研修	教職員の危機管理と不祥事防止に向けた意識を高め、そのための校内研修を実施することができる。
		サービス管理	関連法令に基づき適切なサービス管理を行うとともに、教職員の勤務状況を把握し、職員の心身の健康状態やワークライフバランスに配慮することができる。



県立学校長指標

資質・能力		ステージ	校長
		学校を円滑に経営するための資質・能力を高め、自校の学校教育の充実と本県学校教育の推進に資する。	
教職としての素養	教育公務員に求められる基礎的な能力	法令遵守	不祥事防止に係る管理的意識を高め、自らも常に法令遵守を意識し、教職員の模範となるとともに、法令遵守の大切さを職員全体に指導できる。
		事務処理	教職員の能力に応じて事務等を分担し、円滑な学校事務体制を築くことができる。
	教育公務員の使命と責任	使命感と熱意	教育公務員としての崇高な使命について、模範的な姿勢を示し、教職員を指導することができる。
教職の実践	学校経営	学校経営方針	具体的な学校経営の目標と方針を明示して教職員へ周知徹底し、カリキュラム・マネジメントを推進できる。
		リーダーシップ	校長としてのリーダーシップを発揮し、副校長、教頭、主幹教諭等それぞれの役割を明確にし、適切な指導・育成ができる。
		学校運営	重点目標の達成に向けて、学校の各種活動を効果的・効率的に進めるため、教育委員会、保護者、地域、関係機関等との緊密な連携に努めることができる。
	学校管理運営	教育活動の展開と検証	全ての教職員が一体となって教育活動を展開し、その成果について検証できるよう、教育指導計画を整えることができる。
		危機管理	事件・事故、防災等に対する危機管理マニュアルを作成、周知し、危機対応体制を整えることができる。
		教職員の資質・能力向上	年間指導計画の下、教職員が資質・能力の向上に向けた研鑽を積む環境を整え、適切に指導することができる。
		校務運営組織の整備	校務分掌、各種委員会等の校務運営組織を整備し、分掌間の協力体制を整えることができる。
		魅力ある学校づくり	「社会に開かれた教育課程」の理念を踏まえ、子供、保護者、地域の願いを実現する学校づくりに努めるとともに、外部関係機関との連携を図って、人権が尊重された信頼される学校づくりを推進することができる。
		環境整備	施設・設備の管理を適切に行い、教育活動が効率的かつ円滑に推進されるための校務等の環境を整えることができる。
	教職員の管理・指導	人事	教職員一人一人の個性・特徴を的確に把握し、適切な人事評価及び校内人事を行うことにより、教職員の資質向上と学校の活性化を図ることができる。
		コミュニケーション	教職員との十分なコミュニケーションにより、適切な指導・助言を行い、教職員の勤務意欲を高めることができる。
		校内研修	教職員の危機管理と不祥事防止に向けた意識を高め、そのための校内研修を実施することができる。
サービス管理		関連法令に基づき適切なサービス管理を行うとともに、教職員の勤務状況を把握し、職員の心身の健康状態やワークライフバランスに配慮することができる。	



